



藤岡 緑 議員

非常持ち出し袋には携帯トイレを!



災害時には深刻化するトイレ問題

## これからの防災の注目点は

問

- ① 町内の避難計画のポ  
イントは
- ② マイ・タイムライン  
で備えを
- ③ 忘れがちなトイレ問  
題について
- ④ 想定外の廃棄物の処  
理問題

答 升田副町長

① 特に水害避難計画で  
は、重信川浸水想定区域  
内にある災害時要配慮者  
施設の住民の避難が重要  
課題である。

該当する町内の施設は  
現在57ある。幼稚園・保  
育所等及び地域密着型介  
護サービス事業所の中  
で、水防法で避難計画の  
作成が義務づけされてい  
るところでも、まだ3施  
設しかできていない。更  
に地域との連携が大切に

今年度から各地区での  
防災講座において作成の  
お願いをしている。引き  
続き周知、啓発を行う。

計画作成と共により充実  
させるよう指導してい  
く。

② マイ・タイムラインと  
は住民一人ひとりが災害  
の発生を前提に自分自身  
が「いつ」「何をするの  
か」に着目して防災行動  
を時系列に整理した個人  
の事前防災行動計画のこ  
と。

現在、町内の指定避難  
所には、マンホールトイ  
レを配備するほか仮設ト  
イレも調達できるように  
しているが、大規模災害  
ではトイレの不足が見込  
まれる。携帯トイレの備  
蓄もしているが数量的な  
限界もあり、各家庭にお  
いて自助による携帯トイ  
レの備蓄をお願いした  
い。

## 高齢者の介護予防事業が地域づくり

問

- ① 介護予防活動の内容
- ② フレイルチェック体  
制について
- ③ フレイル対策の一つ  
でもある口腔ケアは
- ④ グループ活動の地域  
間格差の対策は

答 早瀬健康課長

① 平成26年度から町が全  
地区で行った、独自の介  
護予防体操の講習と、口  
腔ケアや認知症予防の内  
容を盛り込んだ介護予防  
教室を契機に継続して受  
講者中心のグループが作  
られ活動している。

現在38グループが活動  
している。休止している  
ところは復活支援の対策  
を検討中である。

②③④については、22  
ページ「これも気になる  
一般質問」の中に明記し  
ています。

③ 災害時のトイレは、断  
水時などに無理やり使用  
すると非常に不衛生とな  
り、その使用を我慢する  
ことで体調を崩し様々な  
問題に発展してきたこと  
は、過去の大きな災害に  
おいて実証済みだ。

現在、町内の指定避難  
所には、マンホールトイ  
レを配備するほか仮設ト  
イレも調達できるように  
しているが、大規模災害  
ではトイレの不足が見込  
まれる。携帯トイレの備  
蓄もしているが数量的な  
限界もあり、各家庭にお  
いて自助による携帯トイ  
レの備蓄をお願いした  
い。

④ 「松前町災害廃棄物処  
理計画」では、南海トラ  
フ巨大地震による災害廃  
棄物の発生量は最大で1  
16万トン、それを置く  
仮置き場は32・3ha、分  
散は勝手置き場のリスク  
があり、今後の大きな検  
討課題だ。